むずかしいネ

広報 ひゅうが

63/4

(NO.396)

おもな内容

■63年度・市政の基本方針と重点施策／雇用の場の創出と高速交通体系の確立を…2,3,4ページ　■県北に空港建設を…5ページ　■みんなのページ／私の趣味・わが家のあったかメニュー、日向っ子…6,7ページ　■児玉袈裟雄氏逝く・フォトニュースほか…8,9ページ　■伝言板…10,11,12ページ

昭和63年4月20日発行　編集／日向市役所企画課　日向市本町10番5号　☎52－2111

●住みたくなる都市（まち）―日向をめざして

雇用の場の創出と高速交通体系の確立を

細島4区に進出した㈱ジャストファッション。工場部分はすでに完成、操業を始めています

●市政運営の基本

5項目の柱を基調に

六十三年度の市政運営にあたっては、引き続き『住みたくなる都市（まち）づくり』を命題に推進しますが、中でもいま全力をあげて取り組まなければならないものとして、雇用の場の創出――つまり〝企業誘致〟があります。

昨年、同時に三社の進出が実現したことは積年の努力が実った思いがし、今後の誘致運動に大きな弾みがつきました。

つぎに昨年六月発表された四全総（第四次全国総合開発計画）の中に、待ち望んできた東九州縦貫自動車道の整備計画が組み込まれたことも今後の運動に大きな希望を持たせるものとなりました。

これらはいまスタートラインについたばかりです。いかに早く着実にゴールできるかは、今まで以上の努力と市民各位の熱意に負うところが大きいと思います。

六十三年度の市政運営にあたっては、以上のような基本姿勢のもとに、つぎの五項目の推進と、山積みする課題解消に努力します。

一、自然と調和のとれた都市基盤の整備
一、地域の特性を生かした産業の振興
一、人間性豊かな人づくり
一、社会福祉の充実と健康で安全なまちづくり
一、効率的な行財政の推進

●重点施策

空港建設の促進をはかります

はじめに**高速交通体系の確立**ですが、四全総はこれまでの東京一極集中型から、多極分散型――つまり均衡ある国土の発展にその主眼がおかれ、全国的な交通通信網の整備をはかることにしています。その中に東九州縦貫自動車道と九州中部横断道延岡線の二路線が身近な路線として計画されていることから、今後はこの路線が「緊急に整備が必要な区間」として建設省の第10次道路整備五か年計画の中に位置づけされるよう、これまで以上の強力な運動が必要となりました。また、事前調査や建設が円滑に執行できるように地元の協力や体制づくりも重要になっています。

つぎに空港建設の問題です。

日向市がこれまで県北の先頭に立って叫び続けてきた効果もあり、最近では地元民間諸団体にも活動方針に空港建設の促進を取り上げるなど、運動の浸透と一層の盛り上がりが見られています。現在、県が空港問題に関する調査を実施中ですが、県北民にとって望ましい結果が出ることを期待しています。

実験開始以来十年になった「リニアモーターカー」ですが、国の予算に実験線建設のための調査費が認められ、実用化の段階が近いと言われていることから、本県を含め二十の道府県の誘致合戦が激化してきました。県としても、東九州新幹線にかわる施設として現施設の延長運動を行うことにし、一月二十九日、宮崎市で官民あげての期成同盟会を結成、国の関係各省へ陳情運動を展開したところです。

このように、交通網が整備されてくると、ますます需要性が高まるのが海上交通です。日向市の地理的条件からも大量、遠距離、安価輸送の手段は何といっても海上輸送で、細島港の整備が必要になってきますが、これも第七次港湾整備計画の中で、六十三年度から白浜港区に五万トンバースの建設が約束されていますので、一日も早い完成が待たれます。

魅力ある観光地に

企業誘致については、昨年、岸上冷蔵、紀竜産業、安藤総業の三社が進出したことで、工業地帯にも活気がよみがえってきました。引き続き県を窓口にした誘致活動に加え、市独自の活動も強化します。

今後の景気は、予想以上の早さで回復し、個人消費の延びと公共事業の増大から民間設備投資も増加することが予想されるため、企業誘致にとっては好条件の到来と考えます。

つぎに**観光振興とリゾート基地**ですが、観光施設整備事業はここ数年、海岸線の随所でそれぞれ個性ある施設づくりを行ってきましたが、サンパークの一部がオープンしたのを契機に、六十三年度中には米の山の多目的広場、お倉ケ浜海水浴場も使用できる見通しです。さらにお倉ケ浜総合公園、御鉾ケ浦公園も整備が進んだことから、美々津の歴史的町並みを起点として馬ケ背に至るまでの日向観光ラインが完成することになります。今後は、これらの施設と諸イベントを組み合わせることで、家族やグループで楽しめる魅力ある観光地になるよう努めます。

国土庁が進めているリゾート法に基づく大規模保養地整備構想に県南の亜熱帯ベルトパークが承認される見通しとなりましたが、日向市はこのリゾート法にのれないまでも県南に劣らない条件と適地があり、すでに再三調査しているリゾート関係企業もあることから、その実現をめざします。

子どもからお年寄りまで利用できる施設が整った日向サンパーク（幸脇・遠見）

教育・福祉などの充実を

教育および福祉―。学校の整備事業もおおむね終了したため、今後は教育内容の充実に努めます。義務教育経費を年次計画で増額していくほか、国際化の進むわが国にとって「話しことば」を中心とした英語教育の必要性から、国の招致外国青年事業を利用して、外国人青年を日向市に招き、中学生の英語指導に当たらせる派遣申請を現在、行っています。社会教育は各種団体の育成、自治公民館活動の促進をはかります。

人口の高齢化が近い将来大きな社会問題になるのは必至ですが、これは単に老後の生活の問題としてではなく、社会全体が高齢化時代にどう対応しなければならないかという面からも捉える必要があります。国県の動向を踏まえ、市民の意見を聴きながら大綱をつくる時期にきているのではないかと思います。

このほか永寿園に在宅老人「デイ・サービス」の施設と体制が整備されたことで在宅老人とその家族にあらためて福祉の手が差し伸べられます。

また、総合福祉センターの完成に伴い社会福祉協議会の諸施設がさらに充実し、市民の福祉向上が期せられるものと思います。真の幸せとは「心身ともに健康であること」と言っても過言ではありません。さきに行った「市民健康ふれあい広場」は、市民一人一人が健康のありがたさを再認識し、「自分の健康は自分で守る」という自覚を促しましたが、この趣旨の普及徹底を推進します。

農業および水産業について。外圧にも負けない足腰の強い農業になるためには、まず国県の基本的な施策を期待する一方、農協や農業関係者ともども地域の特性を生かし、あるいはバイオテクノロジーを活用した収益性の高いものを求めるなど、方向性の打開に努めます。

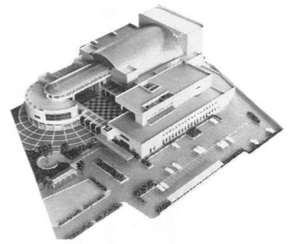
漁業についてもたいへん難しいものがありますが、引き続き魚礁をはじめ水産諸施設の整備や、付加価値の高いといわれる活魚の出荷体制づくりなど、諸条件の整備をはかります。

福祉のまちづくりの拠点としてオープンした「総合福祉センター」(富高・中原)。「社会福祉協議会」や「もくせい園」もセンター内に移転しました

●その他のおもな施策

約400台が駐車できます

……文化交流センター



文化交流センターの完成模型

しかもできるかぎり広く――ということで困難性もありましたが、地権者のご理解とご協力で約五千五百平方㍍の用地購入に見透しがつきました。この結果、現中央公民館の駐車場と合わせ四百台近い駐車が可能になります。

最後に、時代の要請に的確に対応できる行政組織や事務の合理化など効率的な行財政の推進についてです。観光施設や公園の管理およびこれら施設の樹木や芝生などの維持管理については、これまでそれぞれ所管する課が管理していましたが、合理性に欠ける面もあるため「公共施設管理公社」に委託することにしました。これで、合理的な維持管理が可能になり、また、施設の使用許可などが簡便化され住民サービスの向上もはかられます。

また、事務の合理化、能率化の一つであるOA化の促進についてですが、すでに電算による住民情報オンライン、税情報オンラインなど住民サービスの向上と、事務の効率化をはかってきました。さらに財務会計オンラインの一部が稼動することで、事務の能率化が期せられることになります。

文化・交流センターの駐車場問題――。

昨年から隣接する民有地の購入について地権者と交渉を重ねてきました。センターの近くで

県北に空港建設を促進する会が発足しました

TAKE-OFF

「県北に空港建設を促進する会」が四月十六日に発足しました。県北住民が一体となり、同地域の産業や経済の振興、圏域住民の福利向上のために空港建設の促進をはかり、その実現をめざそうというものです。

各界の諸団体や市民およそ600人が出席して行われた設立総会(上)と「空港と地域活性化」と題して講演する萱嶋源一郎(かやしまげんいちろう)取締役(日本空港コンサルタンツ・右)

設立総会は市の中央公民館で行われましたが、設立の中心的役割を担った日向青会議所、日向商工会議、日向市の21世紀を考える会をはじめ、農林・漁業団体、建設業協会、商店会連合会など各界の諸団体、市民などおよそ六百人の参加に加え、本県選出の国会議員や県議会議員、県北の各市町村長・議会代表らも出席、空港建設の促進を県北全域の共通目標として、一丸となった運動を繰り広げることを決めました。

同会は今後、専門部会も設置。本年度は①県北住民の意識を高めるための講演会開催、看板の設置、広告、チラシ配布などの啓発活動 ②運輸省など関係機関へ県北空港の必要性を訴えるための署名活動 ③必要な活動を行うための募金活動 ④関係機関への陳情活動――を行います。

また総会後、日本空港コンサルタンツの萱嶋源一郎(かやしまげんいちろう)取締役が「空港と地域活性化」と題して講演、参加者たちも熱心に耳を傾けていました。

「宮崎県北に空港建設を促進する会」の趣意書

「高速交通空白地域」という言葉をご存じでしょうか。高速道路、新幹線、空港の高速交通機関が何ひとつ整備されていない地域のことです。

日本全国が高速交通網でカバーされている今日「高速交通空白地域」と呼ばれる地域は、全国でわが宮崎県北を含むわずかでしかありません。

言いかえますと、高速道路、新幹線、空港のどれかひとつでも整備されている地域は、日本の人口の93%を占める現状です。

このような状況の中で、高速交通機関の未整備は、企業の誘致をはじめ、観光、農林水産業、商工業など多方面に大きく影響しています。

ご存じのとおり高速道路は、官民あげての熱心な運動により東九州自動車道ならびに九州横断自動車道延岡線として整備計画決定がなされ、今後はさらに、早期着工・実現に向けて努力していかなければなりません。

この高速道路の実現への運動と同時に、人口の減少にみられるような宮崎県北の著しい立ち遅れを1日も早く解消するためには建設費が安く、また、短期間で設置可能な「県北空港」を早急に実現しなければなりません。

宮崎県北を、東京、大阪、福岡などの大都市圏と直接空路で結ぶことにより、県北の地理的、時間的な制約がなくなり、わが県北部地域の飛躍、発展の道が大きく開かれてくることは言うまでもありません。

東九州自動車道の整備計画決定を勝ち取ったのと同じような官民一丸となった地域の盛り上がりと強力な運動があれば「県北空港」は必ず実現するものと思います。

地域住民1人ひとりの熱意が、力が高速道路をつくり、空港をつくります。「宮崎県北に空港建設を促進する会」への御賛同、御支援をよろしくお願い申し上げます。

文化財を訪ねて

«31»

譲渡証文

文化財についての問い合わせは市社会教育課（☎内線423）へ

県教育委員会が昭和五十年に行った古文書所在確認調査では、市内から百点あまりの古文書が発見されています。

この中で最も古いのは、定善寺に伝わる日蓮聖人の古文書で鎌倉時代に書かれたものと言われています。ほかの古文書は比較的新しく、江戸時代に書かれたものが多いようです。

ここに紹介する譲渡証文も、文久二年（一八六二年）に書かれた江戸時代末期の古文書で、現在、美々津の歴史民俗資館に収蔵されています。内容は、富高新町の荒物屋治郎右衛門が細島の米屋武吉に一町六反歩の新田を百二十両で売却したことを示しているもので、酒井屋治郎兵衛と川嶋屋正三郎の二人が保証人に名を連ねています。

また、売買の対象になった新田が坪屋村（東郷町坪谷）にあったことから、同村の庄屋であった富山佐太郎の署名と捺印も見ることができます。

このような証文類には、私的な内容のものが多いことから、文化財としての価値は低く見られがちですが、くわしく調べれば当時の社会や経済情勢を知ることができます。

ちなみに歴史や文化財を調べている人たちの間では、明治十年（一八七七年）に起きた西南戦争を境にして、それ以前に書かれた公的、私的な文書や手紙、それに日記などを「古文書」と呼び、それ以後に書かれたものを「文書」と呼ぶのが通例になっています。

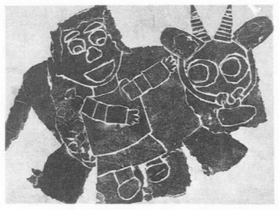
また、「史料」と「資料」も同じように使い分けることになっています。

これから歴史の本や文化財の解説文などを読むときには、その点にも注意を払って見るとおもしろいかも知れません。

江戸末期1町6反歩の新田を120両で売却したことを示している古文書

みんなのページ

★「私の趣味」「わが家のあったかメニュー」「がんばっちょるヨー」は、前もってご連絡を…。「日向っ子」は、4歳未満のチビッ子に限ります。かわいいあなたのお子さんをバチリ！



▲「うしにのって」（紙版画）
大王谷小1年3組
日高かよちゃん

「ゴジラのたろうとほく」▶
田の原分校1年
河野貴宏くん

がんばっちょるヨー 46

園芸サークル「栄寿会」

♥発足はいつですか

56年4月です。前身は55、56年の2年間お世話になった市中央公民館の趣味の園芸教室。

♥PRをどうぞ

会員は男8名、女4名の計12名。毎月1回、市の中央公民館に集まって午後1時半からみっちり2時間ほどお勉強してまーす。

内容は、翌月の作業の確認です。植え替えの手順や病害虫の予防、肥料の与え方など育て方のノウハウを経験して得た、よりベターな方法で紹介。不明瞭な点は納得するまで徹底的に研究しあいます。鉢花、観葉植物はもちろん、家庭菜園、果樹、庭木、盆栽など幅広くネ。

特に力を入れているものは「サツキ」と「ハナショウブ」。幸いベテランがいますので助かっています。

増えたものは会員へ配ったり、交換したりすることも。買うこともありますが、買ったものは翌年必ず花を咲かせることをモットーにしています。花屋さんにしかられるかな…。

♥あなたも会員に

お持ちの植物に花を咲かせ、実をつけてみませんか。申し込みは宇田津（財光寺／☎54－4037）まで。

「広報ひゅうが」に載った写真をさしあげます。
連絡先 市企画課広報統計係（☎㊿-2111内線213）

わが家のあったかメニュー 37

ライスコロッケ

鶴町
伊豆野昭子さん(46)

〈材料〉 4人前

米	4カップ
牛ミンチ	150g
玉ねぎ	200g
人参	150g
ケチャップ	200g
卵	2個
（とき卵用）	
塩	適宜
こしょう	〃
サラダ油	〃
パン粉	〃
小麦粉	〃

このページは、みなさんがつくるページです。あなたの身近なかたを紹介してください。

子どもが幼稚園へ通うころ、チキンライスからヒントを得てパン粉をつけて揚げてみました。おかげで大好評…。料理名も子どもの成長とともに「赤いご飯のコロッケ」から「チキンライスコロッケ」－「ライスコロッケ」とかわりました。スポーツ大会や遠足など家族の思い出がいっぱい詰まったわが家のあったかメニューです。

〈作り方〉

①ご飯を炊く。

②玉ねぎ、にんじんはみじん切りにしておく。

③中華鍋に大さじ1のサラダ油を入れ、牛ミンチ（½量）と②（½量）の順にいため、塩・コショウで下味をつける。

④ご飯（½量）を入れ材料をよく混ぜ合わせる。

⑤ケチャップ100g（½量）を入れてさらにいため、塩・コショウで味を整える。

⑥⑤をよく冷まし、10～12個ほどできる俵型のおにぎりをつくる。

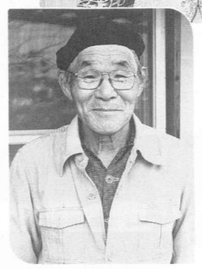
⑦小麦粉をまぶし卵、パン粉の順につけ、油で揚げる。（油は高めの温度で）。

〈メ モ〉

③から⑥までは2回に分けてつくる手順でご紹介しています。ご飯の量が多いので――。

MY HOBBY 私の趣味 12

石のコレクション



財光寺・切島1　山口　博さん(71)

集め始めたのは10年ほど前から―。河川関係の仕事をやっていましたから、ごく自然に興味を持った―という感じ…。色つやの美しいものや人の顔、動物などおもしろい形をした石を捜すのは楽しいものです。

出かけるのは決まって門川町の向ケ浜。あそこは種類も豊富で珍しい石が多い…。潮の具合にもよりますが、月に2、3回は行きますネ。中には陰陽石まがいのものもあるんですヨ。

耳川にもよく足を運んだもんです。美々津の海岸から上流の椎葉あたりまで…。グリーンに白い斑点模様があざやかなホタル石や、盆栽にぴったりの馬蹄石などは耳川水系ならではの産物です。

最初は、とにかく目に付いたものは片っ端しに持ち帰ってましたが、ここ数年は穴の開いた通称〝耳石〟に執着しています。その数およそ1500個。保管に困るので、ひもを通し数珠つなぎにして床の間につるしています。

何もかも忘れ、目を皿にして河原を歩く…。そして持ち帰った石を見つめ、あれこれとめい想にふける…。自然の力って偉大ですよネ。健康にもいいし、みなさんにもお勧めします。

日向っ子とおてんばちゃん 37

お花見て楽しいネ。花吹雪がとってもきれい。お弁当もおいしいし…。

（原町）
奈須武彦・みどりさんの
長女・香織ちゃん（3歳3カ月）

ママは「いたずらっ子」っていうけど…ほんとはボク紳士なんだぞ。

（富高・古城ケ鼻）
直野昌幸・千代子さんの
長男・幸宏くん（3歳3カ月）

フォトニュース

▲いい汗かいた　春の日向路をマイペースで楽しく走ろう――4月17日、幸福壮年マラソン大会が市役所前をスタート、ゴールとする5㌔、10㌔のコースで行われました。

同大会は、幸福神社の200年大祭を記念して始められたもので今年で12回目。

今回も市内はもちろん、大阪や兵庫、広島県などから190人が参加し、気持ちいい汗を流しました。

最高は97ホン▶

叫ぶって気持ちいい――恒例の大声大会が4月3日、楠の山の冒険の森広場で開かれました。青少年の非行防止、健全育成に取り組む日向地区BBS会の主催。

大会には子どもからおとなまでの約50人が参加。「勉強きらいだー」「宿題出すなー」など絶叫。日ごろのストレスを吐き出しました。

ちなみにこの日の最高は97ホン。〝騒々しい工場の中〟と同レベルの騒音とか…。

▲ピカピカの1年生

4月9日は市内の小学校の入学式でした。ここ大王谷小学校にも男60人、女49人、計109人の新入生がお父さんやお母さんに連れられて元気に登校しました。担任の先生から名前を呼ばれて大きな声で「ハーイ」…。

今年、市内の小学校に入るピカピカの1年生は男457人、女405人の合計862人です。学校のきまりを守って楽しく勉強しようね。

★連絡先／市企画課・広報統計係 ☎52-2111内線213

深めよう ふれあい 語りあい
児童福祉週間5月5日～11日

5月5日の「子どもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。今年の統一テーマは〝子どもらと深めよう　ふれあい　語りあい〟です。

全国的にいろいろなキャンペーンが行われますが、ご家庭でも、親としてわが子をどのように理解し、何をどのように語りかけていくべきかについて、もう一度児童福祉の理念を思い起こして考えてみたいものです。

県民体育大会に声援を

第四十二回県民体育大会が五月二十八、二十九日の二日間、県総合運動公園（宮崎市木花）を中心に行われます。

競技は陸上、水泳　サッカー、ゲートボールなど三十九種目で、日向市からもおよそ六百人が参加します。

みなさんの温かいご声援を！

市の許可で飼えます

野生鳥獣による農林作物などへの被害防止のために行う有害鳥獣駆除の実施については、これまで県知事が許可していましたが、今年の四月一日からノウザギ、ノイヌ、ノネコ、ドバト、スズメ、ニュウナイスズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ミヤマガラスの九種類の鳥獣については、市町村長が許可することになりました。

また、メジロ、ホオジロ、マヒワ、ウソの四種類の鳥については、市町村長の許可だけで飼うことができます。

手続きなどくわしいことについては市農林水産課（☎内線三一八）へ。

免許取得の講習会
16ミリ映写機

日　時▼五月二十四、二十五日の午後七時から九時三十分まで

会　場▼市中央公民館

受講料▼無料

持参品▼筆記用具

締め切り▼五月二十日

申し込み・問い合わせ▼日向入郷地区ライブラリー（市中央公民館・☎五三―六八六七）

▲優勝しました　3月25日から28日までハワイで行われた日米親善ソフト大会に出場、シニアの部で優勝したソフトチーム・日向クラブのみなさんが3月31日、市長室に報告に訪れました。同クラブは7年前に結成。昨年9月、日向市で行われた全国大会でも優勝した強豪チームです。

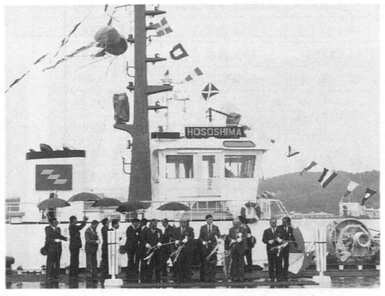
宮本市長も披露されたカメハメハ大王の木彫りのトロフィーににっこり…。

新鋭タグボートが就航▶

細島港に入港する外国船の大型化に備え、県が建造を進めていた「ほそしま」162トンが完成、3月30日同港で竣工式が行われました。

「ほそしま」は全長31.4㍍、幅8.6㍍。2,700馬力で現有船「新開」の3倍強。えい航能力は前進42㌧、後進41㌧と5万㌧級の大型船のえい航が可能です。

式典の後、松形知事、宮本市長らが停泊中の「ほそしま」の前でテープカットしました。



☆広報ひゅうがに載った写真をさしあげます。係までご連絡を！

こんにちは図書館です

市立図書館は、現在六十三年度の図書貸出許可証の交付を行っています。

市内に住んでいるかたならどなたでも自由に図書を借りることができます。手続きも簡単です。どうぞ気軽におこしください。

本の貸し出しは一人三冊まで、期限は二週間です。貸出許可証の申請手続きには印鑑をお忘れなく！

■開館時間

四月から九月まで

平常日は午前十時から午後七時までで、土・日曜日は午前十時から午後五時まで。

十月から三月まで

平常日は午前十時から午後六時までで、土・日曜日は午前十時から午後五時まで。

■休館日

①毎週月曜日と祝日　②年末年始（十二月二十八日から一月三日まで）　③館内整理日（毎月一日。ただし一月のみ四日）

①と③が重なった場合は、その翌日が休館日となります。

名誉市民・元市長 児玉袈裟雄氏逝く

日向市名誉市民の児玉袈裟雄・元日向市長が3月17日、永眠されました。83歳でした。

児玉氏は明治37年5月10日平岩に生まれ、大正8年平岩尋常高等小学校高等科を卒業、同13年3月岩脇村書記。昭和2年に退職したあと宮崎県庁奉職、土木書記を経て内務省へ入り、戦時中は台湾総督府事務官、台中州立青年錬成所副所長を務められました。この間、昭和4年3月に文官普通試験合格、同14年10月には高等試験行政科試験に合格されています。

その後、大分県知事室長、宮崎県企画調査室長などを歴任され、昭和33年9月に当時の三尾良次郎市長に請われて日向市助役に就任、翌年交替した藤井満義市長の任期まで引き続き7年間務められました。

助役就任当時は市の財政が極度に悪化し、財政再建団体でしたが、累積赤字の解消に全力を注ぎ、2年後には自主再建することに貢献したほか、農村都市日向市から工業都市として脱皮成長させるため、国県に積極的な働きかけを行い、39年には新産都市の指定を取りつけ、市発展の基礎を築かれました。

市長には昭和40年5月に就任。3期12年間、一貫して「住みよい環境づくり」「地域産業の開発振興」「教育施設の整備充実」「社会福祉対策の増進」の4項目の市政方針を貫き、住宅、上下水道、清掃施設、公園緑地、道路などはもちろん、「日向市民の生活環境と自然を守る条例」を制定するなど、公害のない工業都市づくりを推進されました。

また、農林業についても各種の施策を実施したほか、勤労者のための体育センター、青少年ホーム、総合運動公園などの施設もつくり、全市民が楽しく参加できる環境づくりに尽力されるなど、新しい時代に対応する日向市を築くために努力されたのです。

この功績が認められ、49年11月勲四等旭日小綬章を受章。市長退任後の54年4月には4人目の「日向市名誉市民」の称号が贈られました。

■ゴミ持ち帰り運動にご協力ください。あなたのマナーが頼りです。

ご利用ください

市は、市政に対するみなさんのご意見・ご要望を伺うため、市民の声ポストを庁舎玄関に備え付けています。ぜひご利用ください。

●伝言板

苦情・要望はありませんか？

5月15日～21日/春の行政相談週間

5月15日から21日までは春の行政相談週間です。

私たちの日常生活の中で、公的な機関が行う仕事についていろいろな問題が生じたとき、最も身近な解決の窓口となるのが「行政相談」です。

行政相談は、国の仕事をはじめJR・NTT・日本たばこや公庫・公団・事業団などの特殊法人の仕事、地方自治体が国から委任されたり国の補助金を受けて行っている仕事に対しての苦情や要望などを聴いて、解決させたり実現させたりすることを目的としています。

日向市の行政相談委員は**井上鉄雄さん（平岩2156・☎57-1701）**と**友石迪子さん（春原町2-8-1・☎53-1210）**です。お気軽にご相談ください。また、宮崎行政監察事務所（宮崎市橋通東3-1-22宮崎合同庁舎）の**「行政若情１１０番」（☎0985-24-1100）**もご利用ください。

行政相談のお知らせ
5月20日（金）10時～15時
市中央公民館
※人権相談も併せて行います。

5	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31	*	*	*	*

おしらせ

●婦人・高齢者学級の開設を

地域で自主婦人・高齢者学級を開きませんか？

自主婦人学級
対　象■各自治公民館の婦人
内　容■家庭生活、スポーツ、一般教養、レクレーションなど

高齢者学級
対　象■おおむね60歳以上の高齢者
内　容■生きがい、健康管理、趣味、教養など

期間はいずれの学級も６月から来年の３月までで、月１回２時間程度。場所は各自治公民館などで。

市教育委員会では４月末から各婦人・老人クラブ会長を通じてご案内しています。開設した学級には補助金を交付します。また、研修などの際には市のマイクロバスが利用できます。

くわしくは市社会教育課（☎内線424）へ。

●ご利用ください

市の特別融資制度

市の中小企業特別融資制度をご存じでしょうか。

利用できるのは、市内に住所のある個人または法人企業者で、申し込みのときまでに市内に引き続き６か月以上商工業（サービス業を含む）を営んでいるかた――などです。また、納期が過ぎた市税を完納しているかたに限ります。

融資限度額■１企業300万円以内
資金使途■運転・設備資金
償還方法■一括または分割償還（運転資金３年以内、設備資金５年以内）
保　証　人■２人以上（市内居住者に限る）
貸付利率■年5.3%
信用保証料■全額（年0.75%を市が負担）
取扱金融機関■市内各金融機関
くわしくは市商工観光課（☎内線633）または各金融機関へ。

●お済みですか

小型船舶の定期検査

船舶検査は、もうお済みでしょうか。この検査は、長さ12㍍未満の小型船舶を利用するかたの安全を確保するため、船体、機関、設備などの状態を定期的に検査する制度です。

過去に受検したことのあるかたは、検査手帳に記載してある次期検査時期をもう一度確かめてください。

新たに船を購入されたかたなど、これまで受検したことのないかたは日本小型船舶検査機構大分支部（☎0977－21－2461）へおたずねください。

●電線にご注意

――鯉のぼり

九州電力は鯉のぼりを立てる際、つぎのことに注意するよう呼びかけています。

①電線から十分離れたところに立てる　②鯉のぼりのポールの移動や立てるとき、倒すときに電線に触れないよう注意する　③万一、電線・電柱にからまった場合は、自分で取らず九州電力日向営業所（☎52－2181）へ連絡する

お子さんの健やかな成長を願う鯉のぼりは、さわやかな五月の大空に雄々と泳がせたいものです。みなさんのご協力をお願いします。

■家族そろっておこしください

と　き■６月25、26日
・25日(土)①13:30～②16:10～③19:00～
・26日(日)①10:00～②13:00～③15:35～
ところ■市中央公民館
入場料■前売券/おとな1,200円・中学生1,100円・子ども900円
当　日/おとな1,500円・高校生1,300円・中学生1,200円
子ども1,100円
主　催■市教育委員会
チケットお求め・問い合わせは市中央公民館（☎53－6867）
市社会教育課（☎内線422）、各地区公民館へ。

●市役所の代表電話番号は52-2111番です

●小作料と農作業賃金

63年度の標準小作料と農作業賃金が決まりましたのでお知らせします。

くわしくは市農業委員会（☎内線342）へ。

▶水田標準小作料（水稲10ａ当たり）

農地区分	上田	中田	下田
10ａ当たり収量	450kg以上	351～449kg	350kg以下
標準小作料	24,000円	18 000円	12,000円

▶畑標準小作料（10ａ当たり）

農地区分	上畑	中畑	下畑
標準小作料	12,000円	8,000円	5,000円

▶農作業賃金

作業名		内容	賃金	
荒起し		耕転機又はトラクター持参10ａ当たり	5,500円	
代かき			7,000円	
荒起し～代かき			11,000円	
田植		手植、１日２食付	4,000円	
		田植機持参10ａ当たり	5,500円	
稲刈り	バインダー	10ａ当たり(ひも代含む)	6,000円	
	コンバイン	10ａ当たり	12,000円	
稲刈りから乾燥調整まで		10ａ当たり	18,000円	
乾燥調整		60kg当たり	900円	
一般農作業	重作業	弁当持参	男	5,000円
			女	4,000円
	軽作業		男	4,500円
			女	3,500円

●納税領収証でもOK

軽自動車の車検

軽自動車の車検には納税証明書の添付が義務付けられていますが、同証明書のかわりに納税領収証でも良いことになっています。

同税の納税証明書は５月に発送（納期は５月末）しますが、納税を済ませたら領収証をたいせつに保管しておきましょう。

口座振替制度をご利用のかたは、納税通知書と振り替え後に送付する振替済通知書が納税証明書のかわりに使えます。

くわしくは市税務課（☎内線525）へ。

ぼしゅう

●デイ・サービスの利用者

在宅の体の弱いお年寄りに入浴や食事をサービスする「デイ・サービス事業」の利用者を受け付けています。

対　象■市内に住むおおむね65歳以上のお年寄りで、①寝たきりではないが体に障害があり、虚弱なため家族の介助が必要なかた　②体に障害がある独り暮らしのお年寄り　③寝たきりのお年寄り

内　容■①入浴サービス（１回につき特浴500円、普通浴200円）　②給食サービス（１食につき400円）　③そのほか生活指導、日常動作訓練、養護、家族介護者教室、送迎、健康チェック――など

回　数■１～２週間に１回程度

申し込み・問い合わせ■市福祉事務所（☎内線568、569）

もよおし

●身障者スポーツ大会

５月８日の日曜日、県の総合運動公園陸上競技場（宮崎市木花）で「第26回県身体障害者スポーツ大会」が行われます。

開会式は午前９時20分からで競技開始は10時30分から。種目は陸上、水泳、アーチェリなど８種目で、日向市からも38人の選手が出場します。みなさんの温かい応援をお願いします。

くわしくは市福祉事務所（☎内線568、569）へ。

●菊づくり講習会

初心者歓迎します。気軽におこしください。

と　き■５月１、29日の午前９時30分から。
ところ■市役所玄関前
内　容■挿し芽、鉢上げ、ピンチ、苗の配布・交換会ほか
主　催■日向秋香会

ぱっちりパチリ

▼5月26日（木）の午前10時から市中央公民館で交通事故巡回相談。午後3時まで。▼5月28日（土）の午後2時から寿屋3Fで「母と子の良い歯コンクール」。5時まで。

くらしのレーダー　5月30日は消費者の日

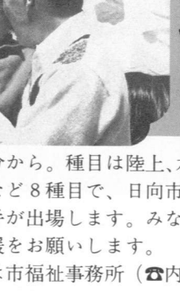
求められる自覚と責任

五月三十日は「消費者の日」です。かつて「消費者は王様」と言われたことがありました。昭和四十年代のことです。

でも、消費者からみれば受動的であったと言ってよいかもしれません。このため、どちらかというと企業の宣伝にのせられ「つい買い過ぎてしまった」とか「よく品物を見ないで買ったら不良品だった」などという消費者自身の〝反省〟をよく耳にしたものです。

こうしたことから、国でも消費者保護基本法の精神に基づいて、商品の安全と表示の問題、欠陥商品の追放、クレジット販売の上手な利用法、悪質商法から身を守る――など、その時々の問題点をとらえて「賢い消費者」や「自立する消費者」づくりに向け、いろいろな施策を進めてきました。

二十歳を迎えた今年の重点テーマは「消費者の主体性の確立」――です。



何よりも大事だということです。

■後を絶たない悪質商法

最近は、円高・ドル安の影響もあって、財布のヒモもつい緩みがちですが、こうした心理につけ込む〝悪質商法〟がなかなか後を絶ちません。

例えば、「金の海外先物取引で手軽に財テクしよう」とか、「抵当証券は確実に値上がりする」といった甘い言葉で消費者を誘うのです。その結果、業者の口車に乗せられ、ついには大事な財産を失うケースが決して少なくありません。

かといって、トラブル防止のための法的な規制の拡大には、おのずと限界があります。

第一に、法律による規制措置は、どうしてもトラブルが起こってからの後追い的なものにならざるを得ないこと。

第二に、悪質業者の手口はますます巧妙になり、法的な規制の及ばない方法で消費者をだます傾向にあること。第三に、法的な措置が増えるに伴って、消費者自身にもより多くの知識が必要になり、せっかくの措置も形だけのものになってしまう。

第四に、規制を強くすると、いわゆる過剰規制となって経済活動そのものを損なう面があること。

消費者の主体性の確立が不可欠なのは、こうした理由によるものなのです。

●市立図書館の教育相談室/毎週日・月曜日を除く午前9時から正午まで。ただし、水・土曜日は午後4時まで。相談は電話☎54－8181(ゴヨーはハイハイ)でもOK！

人口と世帯〈63.4.1〉 ( )内は先月比

世帯数	19,007世帯	(－ 97)
人口	58,838 人	(－541)
男	27,886 人	(－271)
女	30,952 人	(－270)

5月の納税

固定資産税　1 期
軽自動車税　全 期

完納で住みよいまちづくり

お買いもの情報

このコーナーは、市の消費生活モニター11人が3月1日から10日までの間に市内11校区の大型店や小売店などで調べたものを掲載したものです。

小売価格の状況(平均価格)

商品名			小売価格	
品目	規格		平均価格	
			前回平均	当回平均
砂糖	上白糖(袋入り)	1kg	円 244	円 242
豆腐	(パック入り)	1丁	74	77
食パン	普通パン	7枚切り	153	149
牛肉	モモ肉	100g	277	278
豚肉	モモ肉	100g	124	123
鶏肉	Lサイズ	10個入り	125	118
アジ	15cm程度	100g	75	59
キュウリ	中	1本	32	40
タマネギ		100g	17	17
キャベツ		100g	16	12
トマト		100g	30	29
灯油	配達料込み	18ℓ	862	815
ガソリン		1ℓ	121	118

とじておくと便利です。

●伝言板

もよおし

●全国一斉ウォークラリー大会

「世界を探そうボクらの町で」――5月15日に第5回全国一斉ウォークラリー大会が行われます。家族やグループでゲームを楽しみながら、ふるさと日向市を再発見してみませんか。みなさんの多数の参加をお待ちしています。

要領はつぎのとおり。

日　時■5月15日の午前8時30分受付で9時開会式、10時スタート
参　加■どなたでも。ただし、申し込みはチーム単位で（1チーム3～6名）。市役所前広場集合
参加費■1チーム500円(傷害保険料を含む
申し込み・問い合わせ■市社会教育課(☎内線425)

ほけん

●乳幼児の健康診査

3か月児
日　時■5月13、27日　13:00～14:00
場　所■日向保健所　(☎52－5101)
対　象■昭和63年2月生まれ

7か月児
日　時■5月20日　13:00～14:00
場　所■日向保健所　(☎52－5101)
対　象■昭和62年10月生まれ

1歳児
日　時■5月12日　13:00～14:00
場　所■健康管理センター(☎内線558)
対　象■昭和62年4月生まれ

1歳6か月児
日　時■5月19日
場　所■健康管理センター(☎内線558)
対　象■昭和61年10月生まれ

3歳児
日　時■5月6日
場　所■健康管理センター(☎内線558)
対　象■昭和60年4月生まれ

※時間はいずれも受け付けの時間です。母子健康手帳も忘れずに！

● 5月の休日在宅医

1日■此元医院（外・整外・胃腸科）☎52－5488　日向内科（内・小児・胃腸科）☎52－0880　篠原医院（産婦・肛門科）☎63－1059
3日■三ヶ尻医院（整形外科）☎52－5557　康田医院（産婦人科）☎53－7788　松岡医院（内科）☎52－5407　沼田医院（皮・泌尿器科）☎52－3785
4日■浦上医院（内・外・胃腸科）☎52－2936　山口医院（耳鼻・咽喉科)☎52－2203　鮫島病院(精神・内科）☎54－6801
5日■黒木医院（内科）☎52－6055　稲原眼科☎52－2209　山元医院（小児科）☎53－6066　寺尾医院（産婦・外科）☎63－1447
8日■甲斐医院（外科）☎53－5000　児玉医院（小児科）☎52－2530　安部医院（内科）☎53－4788　田中病院（内・放・精神科）☎63－2211
15日■和田病院(内・外・放・脳外科)☎52－0011　佐藤医院（内・小児科)☎52－3324　滝井病院(内・精神科）☎52－2409　田中眼科☎52－4009
22日■三股病院（内・外科）☎58－0034　今給黎医院（内科）☎54－2459　東医院（内・小児科）☎63－2800
29日■渡辺病院（産婦・泌尿器科）☎57－1011　吉田医院（内・小児・放射線科）☎54－4401　武富医院（皮膚科）☎52－5522

■愛のご寄付(敬称略)

社会福祉協議会へ（香典返し）
▷治田敦義(財光寺)　▷河野信子（別府）　▷江川和光（往還）　▷上原洋子（日向台）　▷松田スエノ（川路）　▷上元悦子（日向台）　▷内山フジコ（北町）　▷弓削ハルエ（幸脇）　▷古本フクエ（比良）　▷古志野卓治（松原）　▷山地君子（財光寺）　▷老山繁久（高見橋通り）　▷林田潤一（永江）　▷河野ケサノ（本谷）　▷黒木勝義（庄手）　▷安藤利夫(幸脇)　▷渡辺景一郎（立縫）　▷黒木清明（江良）　▷児玉他人（本宮）　▷三林クレ（梶木）　▷黒木健治(日知屋)

今月の表紙

4月16日、幸脇小学校の児童109人が田植えに挑戦、お母さんと一緒に15㌢ほどのモチ苗をつぎつぎに植えました。子どもたちは泥んこになりながら「むずかしいネ」を連発。でも楽しく、貴重な体験でした。

句読点

『市が月1回発行している新聞です』取材の際、まず口にする決まり文句です。『広報ひゅうがの編集担当の者ですが…』と、ストレートに切り出したいのですが、『そんなの知りません』と言われそうで…。『知ってもらいたかったら親しみやすい紙面を！』ごもっとも。思い切って全ページに全市民の顔写真を載せようかな。〈K〉